

市長の活動報告（令和7年2月）

2月9日（日曜日） 令和6年度避難所開設・運営訓練

今後発生が懸念されている南海トラフ地震を踏まえ、南部圏域における「地域防災力の向上と防災人材育成の取り組み」の一環として、令和6年度避難所開設・運営訓練を阿南第二中学校を拠点として開催したところ、約350人の方に参加いただきました。

私は、就任以来「災害に強く安全・安心な阿南」をめざしていることから、本格的な訓練を実施したいと考えており、この度、防災士の会や地元住民、職員等多くの方にご協力をいただき、より良い訓練が実施できました。

引き続き、質の高い訓練を実施するとともに、「自助」、「共助」の醸成に努めてまいります。



2月11日（火曜日） 関西・阿南ふるさと会総会及びふるさと光流会

第11回関西・阿南ふるさと会総会及びふるさと光流会を開催したところ、67人の方にご参加いただくことができました。

また、併せて「広域連携産業振興シンポジウム」も開催し、徳島県の村上副知事、丸井産業株式会社の住友代表取締役社長にご講演いただき、本市の産業振興とりわけ「バッテリーバレイ構想」を推進する良い契機となりました。

今後も関係団体と連携を密にし、本市のめざす都市像「輝く個性を育む 自然と調和した産業都市 阿南」へ向けて取り組んでまいります。



2月13日（木曜日） 地域における医療体制の確保に関する要望

阿南市の輝かしい将来に向けての羅針盤となる「新たな総合計画」において「誰もが安心して暮らせる保健・医療が充実したまちづくり」をビジョンとして掲げています。

このような中、私から県南4町長に呼びかけ、地元国会議員である仁木博文厚生労働副大臣と厚生労働省医政局長等の幹部の方に対し、南部圏域における「医師不足」等の課題解決に向けた「医療体制の確保」に関する要望書の提出を行いました。

市民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて、尽力してまいります。



2月14日（金曜日） 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟による要望

徳島県及び高知県の21市町村が加盟する「四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟」による、国土交通省、財務省及び地元選出国会議員に対する令和6年度冬期要望を行いました。

これまでの粘り強い要望活動により、四国8の字ネットワークで唯一の『未着手区間』であった、阿南芸芸自動車道『美波～牟岐』間について、『計画段階評価の審議』が開始され、ミッシングリンク解消に向けた大きな一歩を踏み出すことができました。



2月23日（日曜日） 第33回阿南市活竹祭

本市の産業や特産品のPRを行うことを目的に実施している、阿南市活竹祭を開催したところ、約1万1,000人の方にご来場いただき、盛況のうちに終わることができました。

また、本市と自治体連携を行っている東京都港区、和歌山県御坊市、大阪府泉佐野市、奈良県五條市及び高知県安芸市の5自治体に、それぞれの特産品を販売していただき、市民の皆様に様々な「味」を堪能していただくこともできました。



2月23日（日曜日） 市長と巡る阿南市役所

市長や市職員の業務に興味を持っていただくとともに、めったに入ることのない「市長室」や「市長公室」、「議場」を巡ることで市役所をより身近に感じていただくことを目的に「市長と巡る阿南市役所」を初めて実施しました。

参加していただいた市内のお子様と保護者あわせて20名の方から「市長さんに案内してもらえて嬉しかった」などの感想をいただきました。

このイベントを通じて、少しでも「行政」に親しみを覚えてもらい、将来「こんな阿南市」にしたいと熱い想いを持ってくれる「こどもたち」が増えるきっかけになることを願っております。

